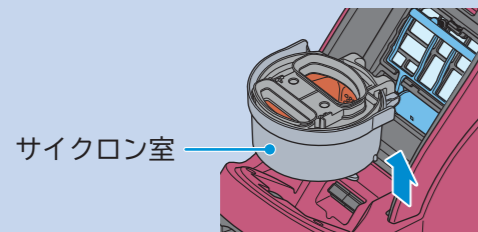


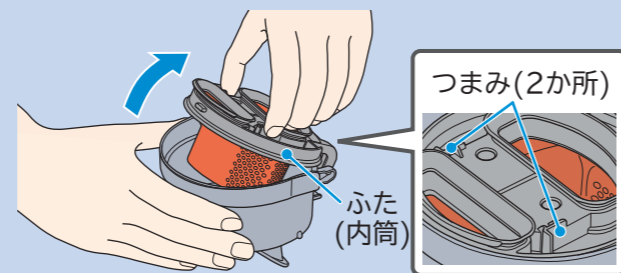
2 「サイクロン室」を水洗いする

1 サイクロン室を取り外す

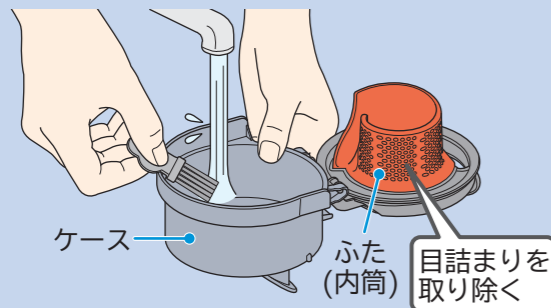
1 取り外す



2 つまみを持ち、ふた(内筒)を矢印の方向に開ける



2 サイクロン室を水洗いする



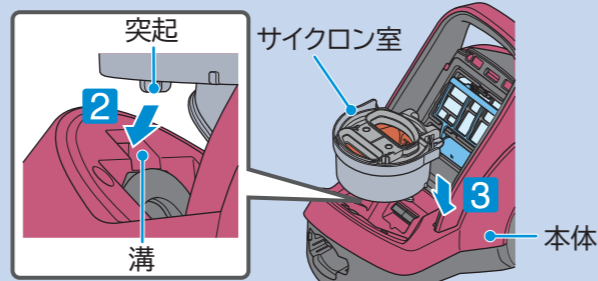
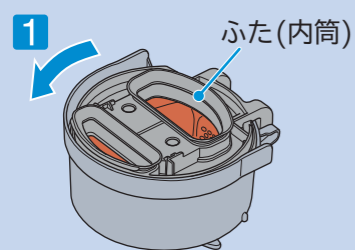
付着しているごみは軽く落としてから水洗いしてください。

3 サイクロン室を本体に取り付ける

1 よく乾かしてから、ふた(内筒)を閉める

2 本体の溝とサイクロン室の突起を合わせる

3 奥まで押し込む



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「故障かなと思ったら」をもう一度ご確認ください。

日立電気掃除機 CV-SA200・SA100・SA90シリーズ

カンタンお手入れガイド

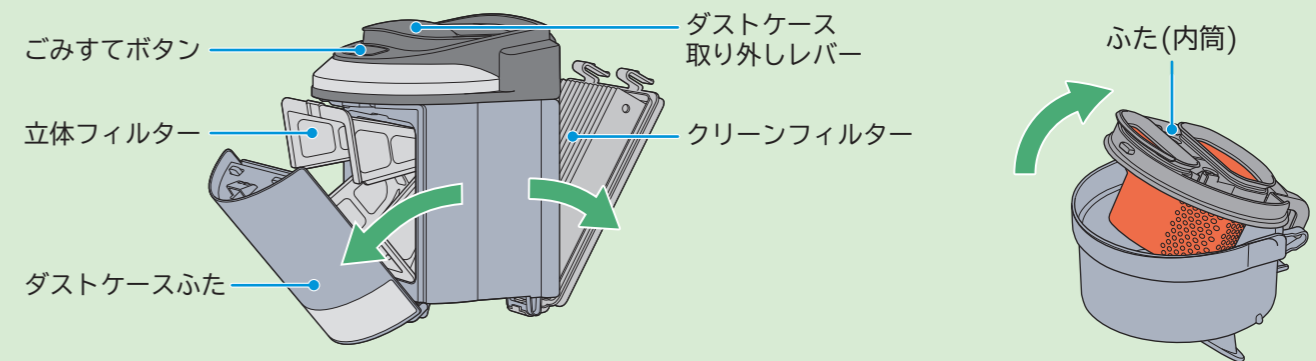
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。

サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力で掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

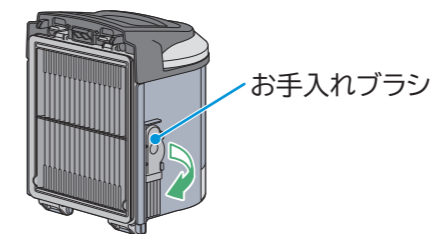
「ダストケース」「サイクロン室」の構成

■ダストケース

■サイクロン室



●お手入れブラシは、矢印の方向に取り外してください。

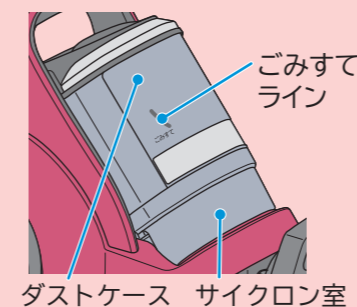


ごみすてラインの確認のしかた

お掃除が終わったら運転を止め、「ごみすてライン」を確認してください。

お願い 「ごみすてライン」を超えてごみを吸い込んだ場合、サイクロン室側にごみがこぼれます。強い吸引力でお掃除していただくためにも、こまめなごみ捨てをおすすめします。

■ダストケース内のごみが「ごみすてライン」を超えていないか確認する



●ダストケースのごみ捨ての際は、**1**「立体フィルター」と**2**「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。→(P.2)

●「ごみすてライン」を超えてごみを吸い込んだ場合、サイクロン室側にこぼれたごみを取り除いてください。

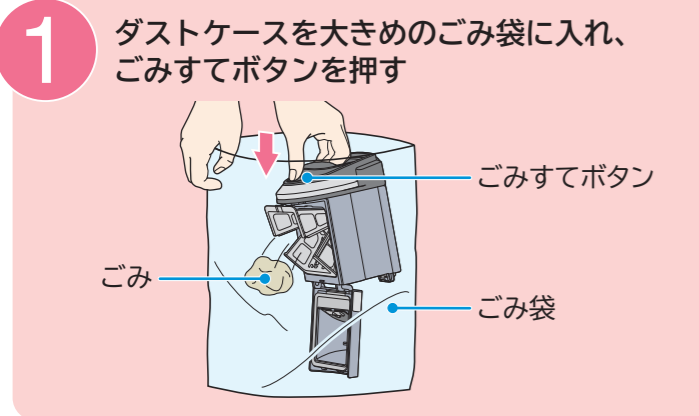
●サイクロン室にごみが詰まった場合は、サイクロン室を取り外してお手入れ(水洗い)してください。→(P.4)

ごみの捨てかた

- ダストケースのごみは、「ごみすてライン」を超える前に捨ててください。
- サイクロン室にごみが詰まった場合は、サイクロン室を取り出してお手入れしてください。

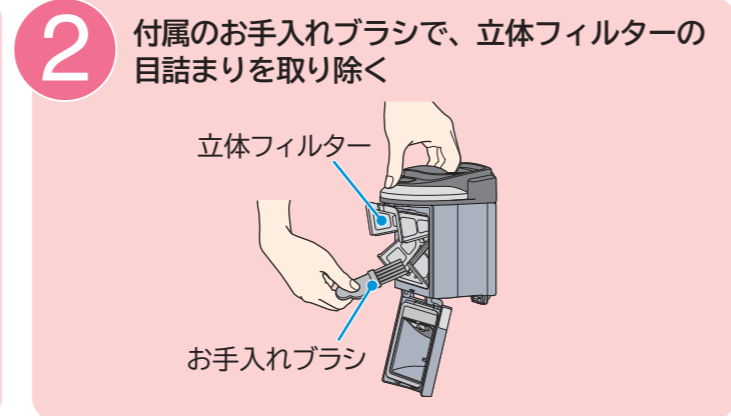
1 「立体フィルター」のごみを捨てる

1 ダストケースを大きめのごみ袋に入れ、ごみすてボタンを押す



ごみすてボタン
ごみ
ごみ袋

2 付属のお手入れブラシで、立体フィルターの目詰まりを取り除く



立体フィルター
お手入れブラシ

2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

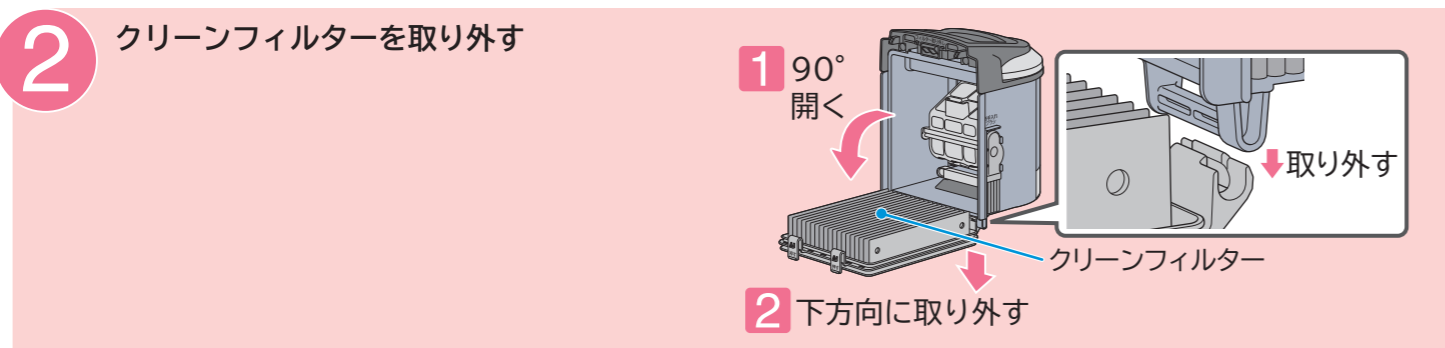
1 ごみを捨てる
ダストケースをごみ箱の上または大きめのごみ袋に入れ、クリーンフィルターのつまみを下に押し下げながら、矢印の方向に開く



つまみ
ダストケース
クリーンフィルター

2 クリーンフィルターを取り外す

1 90°開く

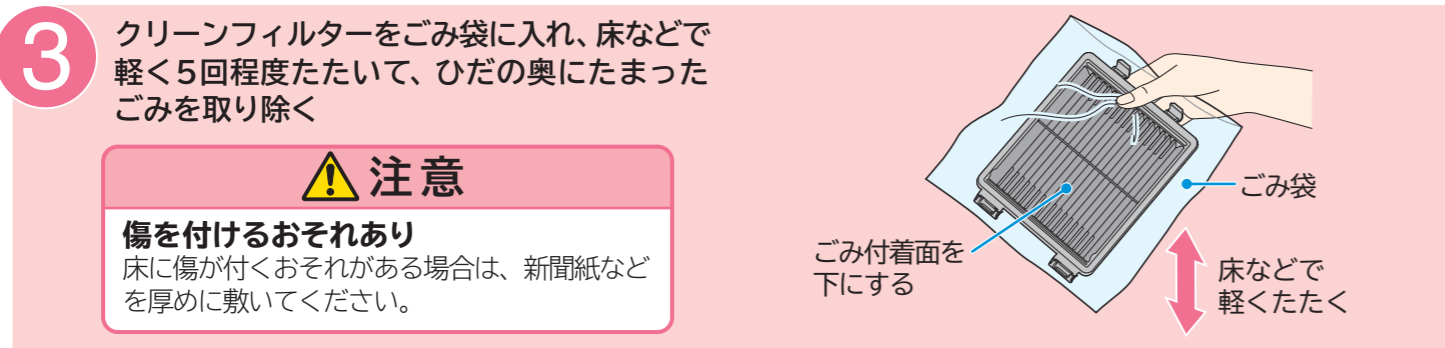


取り外す
クリーンフィルター

2 下方向に取り外す

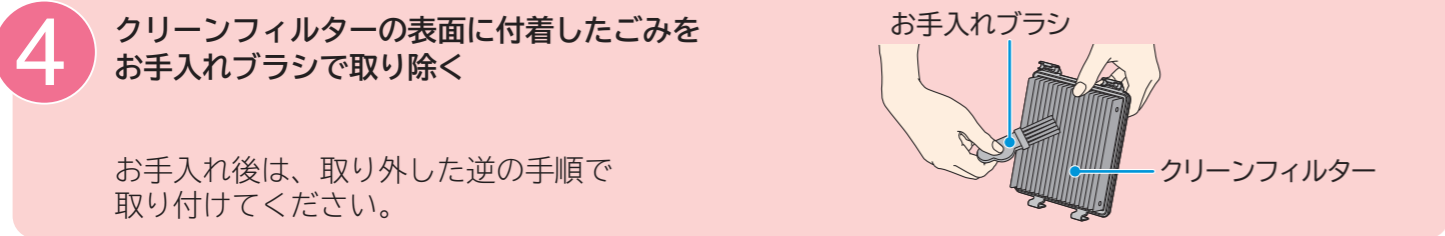
3 クリーンフィルターをごみ袋に入れ、床などで軽く5回程度たたいて、ひだの奥にたまったごみを取り除く

注意
傷を付けるおそれあり
床に傷が付くおそれがある場合は、新聞紙などを厚めに敷いてください。



ごみ袋
床などで軽くたたく
ごみ付着面を下にする

4 クリーンフィルターの表面に付着したごみをお手入れブラシで取り除く



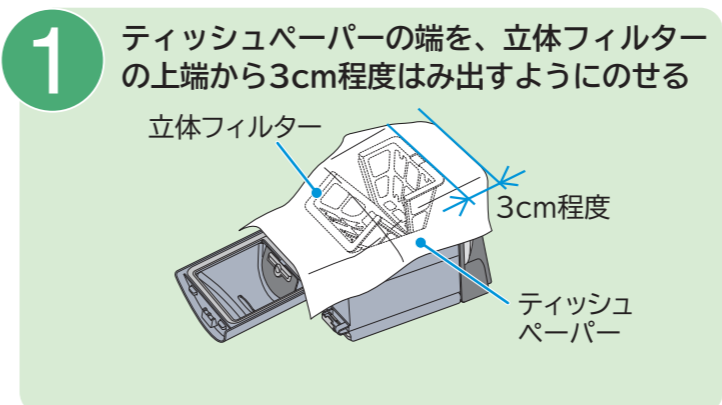
お手入れブラシ
クリーンフィルター

お手入れ後は、取り外した逆の手順で取り付けてください。

■ティッシュペーパーを使うと、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になります。

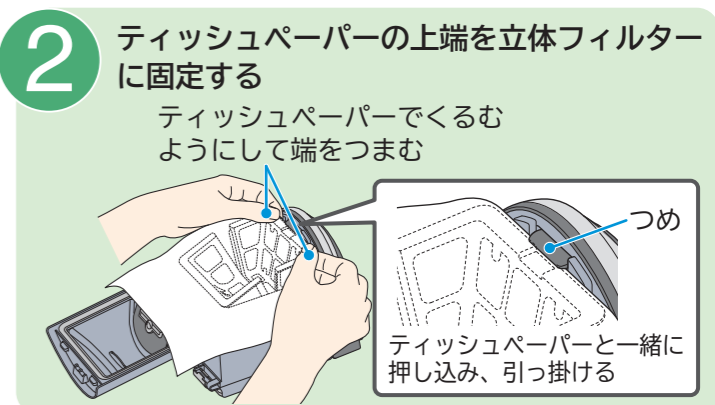
- お願い**
- ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度で2枚重ねのものをご使用ください。
 - ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
 - 立体フィルターにごみが付着している場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。

1 ティッシュペーパーの端を、立体フィルターの上端から3cm程度はみ出すようにのせる



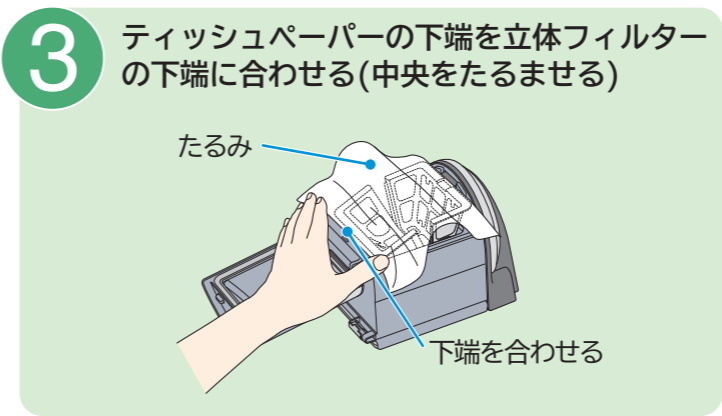
立体フィルター
3cm程度
ティッシュペーパー

2 ティッシュペーパーの上端を立体フィルターに固定する
ティッシュペーパーでくるむようにして端をつまむ



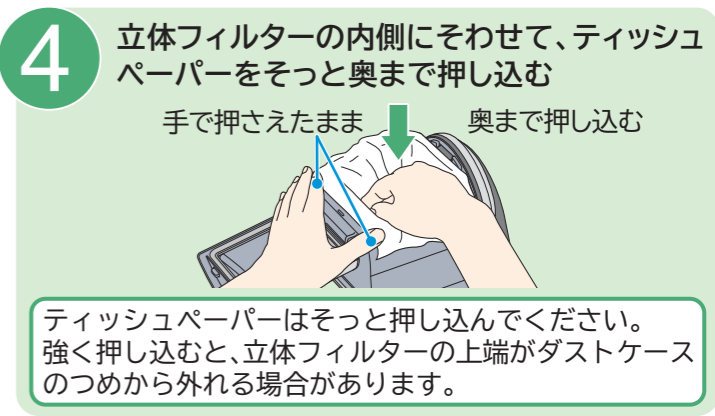
つめ
ティッシュペーパーと一緒に押し込み、引っ掛ける

3 ティッシュペーパーの下端を立体フィルターの下端に合わせる(中央をたるませる)



たるみ
下端を合わせる

4 立体フィルターの内側にそわせて、ティッシュペーパーをそっと奥まで押し込む
手で押さえたまま奥まで押し込む



手で押さえたまま奥まで押し込む

ティッシュペーパーはそっと押し込んでください。強く押し込むと、立体フィルターの上端がダストケースのつまめから外れる場合があります。

5 ダストケースふたを閉める



カチッ
ダストケースふた
ダストケースからはみ出しても問題ありません。

- ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあります。異常ではありません。
- ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

水洗いのしかた(ダストケース・サイクロン室は丸洗いできます)

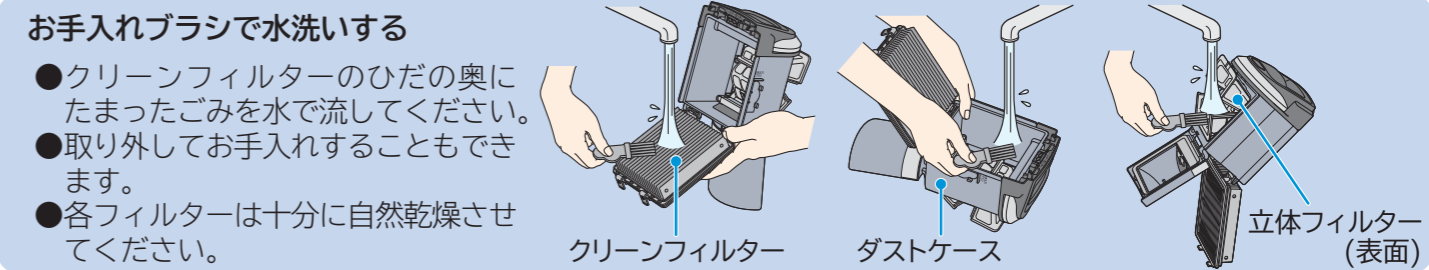
- ダストケースのごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが赤点滅した」ときは、各フィルターを水洗いしてください。
- 水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

- お願い**
- 付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
 - 付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。
 - 各フィルターを水洗い後は、十分に自然乾燥させてから取り付けてください。ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。

1 「ダストケース」を水洗いする

お手入れブラシで水洗いする

- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 取り外してお手入れすることもできます。
- 各フィルターは十分に自然乾燥させてください。



クリーンフィルター
ダストケース
立体フィルター(表面)